



東御市

第74号
2022. 8. 1

議会だより

- 2～3 …… 令和4年度補正予算
- 4 …… 令和3年度補正予算／陳情
- 5 …… 提出案件の審議結果
承認可決した予算・条例等について
- 6～7 …… 常任委員会視察報告
- 8 …… 常任委員会現地調査／小学生の議場見学
委員会のオンライン開催
- 9～15…… 市政を問う（12人の議員が質問）
- 15 …… モニター委嘱式
- 16 …… きらり★キラリ「児玉寧さん・アニーさん」

一般会計補正予算 全会一致で 可決！



東御市議会
ホームページ

表紙の写真

湯の丸高原の
初夏を満喫

一般会計補正予算

全会一致で
可決！



食品価格の高騰で大きな影響を受けている学校給食
(北御牧学校給食センター)

令和4年度6月定例会では、物価高騰対策の費用など、
総額2億8700万円を増額する一般会計補正予算が提
案されました。

新型コロナウイルス対策

◆議案第50号(補正第3号)
区に配布する
非接触型体温計購入

83万円

コロナ禍における自治体
活動支援のため、区へ配布
する非接触型体温計購入
の費用です。スタンド式の
物を全67区と田中を除く4
地区公民館と予備の計75台
購入し、7月下旬から8月
下旬にかけて地域づくりサ
ポーターを介して届けられ
ます。国から費用の85%が
補助されます。

移住定住対策

◆議案第50号(補正第3号)
地域おこし協力隊
募集業務委託

200万円

民間の人材マッチング
サービスに移住定住に対応

脱炭素社会に向けて

◆議案第50号(補正第3号)
地球温暖化対策地域
推進計画改定業務費

152万円

第2次東御市地球温暖化
対策地域推進計画を来年度
改定するにあたり、改定業
務を専門機関に委託する費
用です。国の脱炭素先行地
域の選定(全国で100か
所以上選定)採択に向けた
内容の改定業務委託をし
ます。

子育て・教育

◆議案第50号(補正第3号)
子どもサポートセンター
事務諸経費

80万円

子どもサポートセンター
の研修に講師として、奥田
健次氏を招き5回(臨床心
理士等専門家にに対して3回
生後10か月から1歳になる
前の保護者に2回)の研修
と、6回行う子どもの居場
所づくりの際に際してのアドバ
イザーに対する謝礼の費用

できる地域おこし協力隊3
名の募集業務を委託する費
用です。

※Uターン就業・創
業移住支援事業補助金

60万円

Uターンの定着を支
援する補助金です。対象者
が1名増えたための増額で
す。

※Uターンとは
Uターン・Uターン・J
ターンをまとめたもの
です。

シティ プロモーション

◆議案第53号(補正第4号)
シティプロモーション
情報発信事業等委託料

500万円

ふるさとPR大使の丸山
智己さん起用のシティプロ
モーション用のパンフレッ
トとウェブページの作成費

です。

◆議案第53号(補正第4号)
子どもの発達状況把握
のための※アウトリー
チ事業費

103万円

切れ目のない支援事業と
してアウトリーチ活動で増
加するケースワーカー業務
の迅速な対応と負担軽減の
ために、知能検査機2台と
スマホ等のデジタル機器を
活用し事業の充実をはかる
ための国と市からの費用で
す。保護者へのケアもしつ
かり行うことを求める意見

用です。

原油価格・ 物価高騰対策

◆議案第53号(補正第4号)
市内販売業者等販売
出口づくり促進補助金

200万円

原油価格・物価高騰によ
り影響を受けているイン
ターネット上の出店者を支
援するための補助金の補正
です。現在出店者は32社99
品目です。

農業経営基盤強化

推進事業費

4200万円

原油価格・物価高騰によ
り影響を受けている認定農
業者や畜産業者への補助金
の増額です。認定農業者以
外の販売農家に対する支援
を求める意見がありました。

がありました。

※アウトリーチとは
相談者の日常生活の場
に向く訪問支援全般。

学校給食事務諸経費

552万円

世界的な経済情勢の影響
で食料費の高騰による学校
給食費への影響分を児童・
生徒1人につき1食約12円
補助するための費用です。

市民の健康

◆議案第50号(補正第3号)
予防接種
事業費

95万円

国の子宮頸がん
ワクチンの予
防接種で積極的
勧奨差し控えに
より自費接種し
た人に対し、本
年度は30人分
(1人3回接種
が必要)の市か
らの補助金です。



子どもたちの居場所 みまきの家

令和4年度一般会計補正予算(第2～4号)のその他の主な内容

補正第2号(議案第49号) 子育て世帯生活支援特別給付金(低所得のひとり親世帯・ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯)	4,519万円
補正第2号(議案第49号) 新型コロナウイルスワクチン接種事業費	3,229万円
補正第3号(議案第50号) 本館及び図書館空調機・改修工事費	711万円
補正第3号(議案第50号) 滋野財産区運営基金積立金	2,232万円
補正第3号(議案第50号) 湯の丸高原スポーツ交流施設バリアフリー化事業が不採択になったための減額補正	-1,820万円
補正第3号(議案第50号) 私立保育園の保育士処遇改善臨時特例補助金の増額と新型コロナウイルス感染症対策にかかる費用の補助金	57万円
補正第3号(議案第50号) 子どもサポートセンターの研修等の費用と子どもの居場所作り委託料及び子ども達への食事の提供や学習支援に要する費用	388万円
補正第3号(議案第50号) 寄附による図書購入費	20万円
補正第4号(議案第53号) 北御牧庁舎空調設備改修工事費	1,200万円
補正第4号(議案第53号) 行政事務のデジタル化推進に要する費用	2,100万円
補正第4号(議案第53号) 原油価格・物価高騰等総合緊急対策における住民税非課税世帯等に対する臨時給付金事業の費用	4,694万円
補正第4号(議案第53号) 人権啓発センター空調設備改修の費用	2,200万円
補正第4号(議案第53号) 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金	84万円
補正第4号(議案第53号) 原油価格・物価高騰で影響を受けた市内事業者への補助	1,050万円

湯の丸 スポーツ合宿

◆議案第53号(補正第4号)
湯の丸高原別棟待機
スペース設置工事費

560万円

湯の丸高原別棟(湯の
丸にある昨年度できた宿泊
施設)の受付前に、混雑時
等に待機できる場所を設置
するための費用です。国か
ら85%以上が補助されます。

デジタル化の推進

◆議案第50号(補正第3号)
税務総務事務諸経費

10万円

◆議案第53号(補正第4号)
戸籍住民基本台帳費

951万円

マイナンバーカードの普
及促進を図るために公民館
や企業等に出向き、出張申
請等の事業を進める費用で
す。高齢者に対してもアプ
ローチをしていきます。



湯の丸高原別棟待機スペース設置場所

令和4年6月 定例会の提出案件の審議結果

採決結果:◎は全会一致
○は賛成多数 ×は否決

議案番号	案 件	採決 結果	予算決算特別委員会 審査結果
補正予算の専決処分の承認（（関連記事 P 4））			
議案第42号	令和3年度東御市一般会計補正予算（第17号）の専決処分の承認を求めることについて 財政調整基金積立金等1億579万円の増額補正	◎	—
議案第43号	令和3年度東御市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）の専決処分の承認を求めることについて 一般被保険者高額療養費等374万円の増額補正	◎	—
議案第44号	令和3年度東御市地域改善地区住宅改修資金等貸付事業特別会計補正予算（第3号）の専決処分の承認を求めることについて 財源補正6万円	◎	—
議案第45号	令和3年度東御市湯の丸高原屋内運動施設事業特別会計補正予算（第4号）の専決処分の承認を求めることについて 企業版ふるさと納税地方創生基金積立金等956万円の増額補正	◎	—
条例一部改正の専決処分の承認		採決 結果	常任委員会審査結果 総務産業 社会文教
議案第46号	東御市税条例及び東御市税条例及び東御市税条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて 地方税法等の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの。	◎	—
議案第47号	東御市都市計画税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて 地方税法等の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの。	◎	—
議案第48号	東御市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて 地方税法施行令の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの。	◎	—
令和4年度東御市補正予算（関連記事 P 2～3）		採決 結果	予算決算特別委員会 審査結果
議案第49号	令和4年度東御市一般会計補正予算（第2号） 4回目の新型コロナウイルスワクチンの住民接種に要する費用等7,747万円の増額補正	◎	—
議案第50号	令和4年度東御市一般会計補正予算（第3号） 北御牧庁舎の空調機改修工事費等2,593万円の増額補正	◎	◎
議案第53号	令和4年度東御市一般会計補正予算（第4号） 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金等1億8,393万円の増額補正	◎	◎
条例一部改正等		採決 結果	常任委員会審査結果 総務産業 社会文教
議案第51号	東御市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例 消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの。	◎	◎
議案第52号	字の区域の変更について 祢津御堂地区の土地改良事業施行に伴い、祢津内の字の区域の変更を行うもの。	◎	◎
請願・陳情（関連記事 P 4）			
陳情第15号	コロナ感染拡大防止策に関する陳情書	議席配布	—
陳情第16号	女性トイレの維持及びその安心安全の確保について陳情	議席配布	—
陳情第17号	国民の祝日「海の日」を7月20日に固定化する意見書の提出を求める陳情	議席配布	—
陳情第18号	沖縄を「捨て石」にしない安全保障政策を求める意見書の提出を求める陳情	議席配布	—
陳情第19号	「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書	不採択	不採択
議員提出議案（関連記事 P 8）			
議員提出議案第2号	東御市議会委員会条例の一部を改正する条例の提出について	◎	
議員提出議案第3号	東御市議会会議規則の一部を改正する規則の提出について	◎	

常任委員会審査結果の「—」印は、常任委員会に付託されなかった案件です。

令和4年6月 定例会の議決結果

下記以外の議案等は、全会一致でした。

議 案 番 号	会派名・議員名 案 件	さわやかな風の会								東翔の会				公明党		日本共産党		
		長越修一	依田俊良	山崎康一	中村真一	花岡豊一	村山弘子	斉藤哲	滝澤栄一	田中博文	佐藤千枝	田中 信寿	瀬田智之	大塚博文	高木真由美	西山福恵	窪田俊介	市毛真弓
陳情第19号	「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書	/	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○

本会議での各議員の賛否（賛成・採択「○」、反対・不採択「●」、退席「退」、議長「/」、欠席「欠」）

令和3年度

一般会計
特別会計

補正予算

降雪量の増加や
燃料費の高騰に対応

陳情
第19号

「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書

◆議案第42号（補正第17号）

中小企業振興事業費

1142万円

昨年末に実施した東御飲食店応援クーポン券利用事業の、利用期間を短期間にしたため使用が少なかったことによる減額補正です。

道路維持管理事業費

1478万円

令和3年度は令和2年度に比べ雪が多かったため市道や生活道路の除雪や融雪剤散布に要した費用の増額補正です。

不用額の減額補正です。

図書館施設管理諸経費

75万円

燃料費の高騰による電気料金の値上げによる図書館電気料金の増額補正です。

ふるさと納税

推進事業費

400万円

ふるさと納税推進事業で返礼品のぶどうが不作で、数量が集まらなかったことによる発送等業務委託料の



雪が多かった令和3年から令和4年の冬

令和3年度 補正予算のその他の主な内容

議案42号	令和3年度東御市一般会計補正予算（第17号）概要	
	企業版ふるさと納税地方創生基金積立金	250万円
	湯の丸高原屋内運動施設事業特別会計拠出金	289万円
議案43号	令和3年度東御市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）概要	
	一般被保険者高額療養費等	374万円
議案44号	令和3年度東御市地域改善地区住宅改修資金等貸付事業特別会計補正予算（第3号）概要	
	貸付金事務所経費財源補正	6万円
議案45号	令和3年度東御市湯の丸高原屋内運動施設事業特別会計補正予算（第4号）概要	
	スポーツ振興費（企業版ふるさと寄附金等）の積立金等	956万円

賛成
討論

齊藤 哲議員

これまでも賃金改定は行われてきた。この10年間で26％上昇している。企業はコロナ禍、円高やロシアのウクライナ侵攻が招いた燃料・資材、原材料の不足や高騰で打撃を受け続け経営不振、債務超過している。不採択とした報告に賛成する。

反対
討論

市毛 真弓 議員

最低賃金1500円を目指すこと、最低賃金法を全国一律最低賃金制度に改正すること、最低賃金の引き上げができ経営が継続できるように中小企業への支援策を拡充し国民の命と暮らしを守ることは真つ当で採択しない理由がわからず、不採択に反対する。

行政視察報告

総務産業委員会

5月11日～13日

社会文教委員会

5月9日～11日

新潟県・村上市

5月11日 水

スポーツ振興による

地域活性化

北京冬季五輪金メダリスト・平野歩夢選手の出身地である村上市では、スケートボード専用施設を整備し、スポーツによる地域振興に取り組んでいます。

施設はナショナルトレ



村上市スケートパーク

ニングセンターの種目別強化拠点施設で、アスリートの育成と、スケートボードによる交流（観光）人口の拡大で、地域活性化を目指しています。東御市の高地トレーニングの取り組みの良い参考となりました。

総合型地域スポーツクラブは合併後、早期に設立され、旧市町村ごとにクラブが連携して取り組んでいます。

体育協会やスポーツ少年団の事務局機能も各クラブが担当し、市のスポーツ振興を、一元化しての取り組みが参考となりました。

山形県・長井市

5月12日 木

「スマートシティ長井」

実現への取り組み

長井市の人口は、2万6500人と東御市とほぼ同じです。

長井市では、ICTなどの新技術を活用し、地域課題の解決と新たな価値を創出し続ける、持続可能な「スマートシティ長井」実現計画に取り組んでいます。国の交付金事業を有効に活用しています。

主な取り組みとしては、デジタル化によるデータ分

析により最適な公共交通の路線や運行時間の改善をはかるうとしています。専用アプリの開発も進めています。また地方店舗の経費節減の課題には、無人化店舗のスマートストアを2か所（1カ所は市役所内）設置



市役所内のスマートストア

し、買物支援の実証実験をしています。その他、eスポーツ振興などの取り組みをしています。

地域課題解決に、デジタル化の活用は今後不可欠ですので注目していきたいと思っています。

新潟県・妙高市

5月13日 金

※ ワークーションによる

人口減少対策

妙高市では、人口減少が続いており高齢化率も高く、生産年齢人口減による地域の担い手不足、地域経済や活力の低下が大きな課題となっています。

また定住人口確保の課題もあり、解決策として首都圏などからのワーケーションにより人口流入をはかる取り組みをしています。

豊かな自然環境と首都圏からのアクセスの良さ、また学校や企業の研修受け入れ実績の多さも事業推進の背景となりました。

拠点整備だけでなく関連する様々なプログラムを用意し、企業にも参加者にも価値のある取り組みを提供しています。当市でも湯の

丸にワーケーション施設を整備しましたが、来てもらえる魅力と仕組みづくりが大切です。市にも提案していきます。

※ワーケーションとは
ワークとバケーションを組み合わせた造語。観光地やリゾート地でテレワークを活用し、働きながら休暇をとる過ごし方。



社会文教委員会

茨城県・坂東市

5月9日 月

訪問型家庭教育支援事業

坂東市は人口約5万3000人の市です。支援を要する子どもと家庭への継続的で包括的な支援の先進地を視察しました。

坂東市では、不登校児童生徒をもつ健全な養育環境の維持が困難な家庭を対象に、学校等への復帰を目標



に、訪問型の「家庭教育支援」を実施しています。「家庭教育支援」チームは、地域人材の民生委員、更生保護司、元教員、元保育士など多彩な構成です。対象家庭は「指導されることを求めている」「話を聞いて、共感してほしい」という視点から支援員に求められる力は「寄り添い関わる力」につながり、つなぐ力だと説明されました。

近年、地域共生社会の実現に、庁内の垣根や民・官の壁を越えた「我がこと」とした支え合いの構築が模索されています。坂東市の戦略プランの4本柱に「人づくり」がしっかりと明記されていたことも、印象的でした。

福島県・浪江町

5月10日 火

福島水素エネルギー研究フィールド



1本15万L入る水素ガスホルダー

浪江町には、再生可能エネルギーでつくった電力を水素に変換し、貯蔵・輸送・利用する技術開発を行う「福島水素エネルギー研究フィールド（FH2R）」があります。国が進める水素利活用技術の現状を視察しました。

FH2Rは、開発棟の周囲を太陽光パネルが囲み、発電した電気で水を電気分解し、水素を生成貯蔵します。水素は燃料電池などで供給・活用されています。脱炭素と排出ゼロの取り組みを体系的に学ぶことが出来ました。

浪江町は11年前の震災による原発事故によって、現在も町の約8割が帰還困難

区域（居住不可）です。解除地域に人口の1割弱が居住しています。国は町全土の除染をやめ、今後、帰還困難区域内では指定した3つの復興拠点のみ除染して、そこを避難解除します。復興への取り組みは今なお続いています。

栃木県・宇都宮市

5月11日 水

子ども若者・ひきこもり総合相談センター「ポラリス☆とちぎ」

栃木県では、困難を有する若者等（子ども～39歳）の社会参加や自立のために、関係機関等の連携と専門性を生かした総合支援体制の構築が進んでいます。

視察先の子ども若者・ひきこもり総合相談センターは愛称「ポラリス☆とちぎ」と呼びます。「ポラリス」とは北極星のことです。ここを拠点に、相談や家族セミナー、サポーター養成を展開しています。また、コロナ禍でZoomを使った居場所づくりが行われています。

個別ケースの検証と支援レベル向上の仕組みがあり、「40歳以上の相談者は、6割が就労経験があり、出口（就労先）づくりが必要と



ポラリスとちぎ

いう指摘は印象的でした。

東御市でも活動組織の周知やイメージアップが必要です。また世代に即した支援体制の確立、相談内容の分析と支援充実のサイクルが求められています。

総務産業委員会と社会文教委員会では、新型コロナウイルスの感染警戒レベルの引き下げ、また行動制限が撤廃されたことを受け、3年ぶりとなる県外での行政視察を行いました。感染防止対策を遵守し、他市町村の先進事例を視察しました。

視察後、6月23日に市役所職員も交え報告会を行い、行政へ情報提供や、施策への提案をしました。これから視察での学びを、市政や地域づくりに還元していきます。



市政を問う



一般質問

一般質問項目

村山 弘子

- 不登校の現状について
- R3年からR5年の読書活動推進計画について
- 中村 眞一
- 空き家を活用した移住定住の推進状況について
- 宅地開発業者、地域住民、移住者とのトラブル防止について

瀬田 智之

- 東御市シティプロモーションについて
- 消防団について

田中 信寿

- 東御市農業農村活性化施設（湯楽里館）の活性化及び再整備について
- 私立保育園及び小・中学校の学校給食と食育について

大塚 博文

- 工業の現状及び将来に向けての振興策について

西山 福恵

- 带状疱疹ワクチンについて
- 保育園の状況について

田中 博文

- 東御市ホームページについて

佐藤 千枝

- 医療的ケア児とその家族への切れ目のない支援について
- 文化財の保護・保全や活動について

高木 真由美

- 物価高騰等に対する地方創生臨時交付金の活用について
- 学校現場におけるタブレット端末の活用について
- マスク着脱の対応について

花岡 豊一

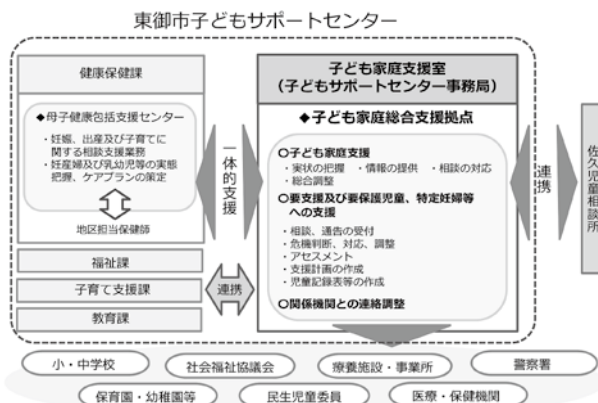
- 新型コロナウイルス感染症の取組について
- 東御市の観光について

窪田 俊介

- 学校納入金等について
- 生活困窮への対応について

市毛 真弓

- 深刻な物価高騰から、暮らしと命、営業を守る取組について
- 東御市総合福祉センターの利活用について



問 平成30年度は中学生の不登校が市で3番目に多かった。現状はどうか。
教育次長 昨年度は小学校が28人、中学で51人。小学校は家庭環境によるものが多



村山弘子議員

答 5つの小学校で28人、2つの中学校で51人把握している

問 小中学校の不登校の人数と具体的な現状はどうか

答 5つの小学校で28人、2つの中学校で51人把握している

問 市の読書推進計画の中、学校司書の勤務時間が人件費配分で1時間減らされた。その結果、学校司書の仕事が滞り、新刊が子ども達に提供できない。委員会の打ち合わせで子ども達の休み時間が潰される。放課後は閉館となるため、バス児童の待機場所、放課後の居場所、不登校の子ども達が学校へ復帰するきっかけ作りの場所がなくなった。この現状を受け、市の予算全体で人件費を確保できないか。

問 不登校につながるヤングケアラーの実態は。
教育次長 昨年度は、小中学校合わせて4名が対象の可能性があった。未就学児や義務教育終了後については実態の把握はできていない。「チーム支援」の気持でがん

市長 ご指摘いただいたことも考慮しながら今後全体的な市の予算の配分の中で考えたい。

総務産業委員会 現地調査

- 湯の丸高原テレワーク施設
- 湯の丸高原別棟待機スペース設置・外構部バリアフリー化工事箇所

総務産業委員会では、湯の丸高原に開設されたワーケーション施設と、湯の丸高原別棟待機スペース設置工事、外構部のバリアフリー化工事の予定場所について現地調査を行いました。キャンプ場に整備されたワーケーション施設は、



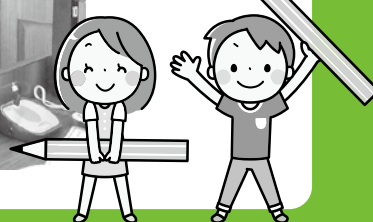
湯の丸高原テレワーク施設

高原別棟の待機スペース設置、外構部のバリアフリー化工事については工事力所の確認を行いました。バリアフリー化工事については補助金申請が不採択となりましたが、パラスリートにとって必要なので、財源確保に努め、できるだけ早めに行いたいとの事でした。

ようこそ
東御市議会へ!!

和・滋野小学校3年生が

議場見学に来訪



6月8日に和・滋野小学校、7月4日には滋野小学校3年生の子ども達が議場見学に来訪されました。見学では議員席や市長席、職員席に座ってもらい、広報調査特別委員会の議員による議会や議場の簡単な説明のあと、一般質問の形式で実際にマイクを使い質問席で質問をしてもらいました。子ども達には少しだけですが、議会の雰囲気を感じてもらえたのではないかと思います。

子ども達からは、「議場には何時間ぐらいいるのですか」「や「学校を直すお金はどこから出るのですか」などの議会や行政への質問のほか、「市役所が無いとどうなるのですか」「東御市を良くするために私たちができ

オンラインによる委員会開催が可能になりました

東御市議会条例の一部を改正し、議会の委員会において、新型コロナウイルス感染症その他重大な感染症のまん延または災害などの発生により、委員（議員）が委員会に出席する事が困難な場合、オンラインにより出席ができるようになりました。





再開が待たれる湯楽里館の農産物直売場

問 湯楽里館の現状と今後の見通しはどうか。
産業経済部長 コロナ禍前30%減と、観光的要素が強い湯楽里館が一番大きな影響を受けたが、行動制限が地ビール付食事プランの提案など「温泉と食・ワイン」といった魅力を発信し集客促進につなげたい。

問 和地域づくりの会及び上ノ山環境整備推進会議より提出された要望書への対応はどうか。
産業経済部長 農産物直売施設の営業再開は、関係者

問 和地域づくりの会及び上ノ山環境整備推進会議より提出された要望書への対応はどうか。
産業経済部長 農産物直売施設の営業再開は、関係者

問 食品価格高騰の影響はどうか。
教育次長 影響は非常に大きく対応に苦慮している。
問 どのような対応をとっているのか。
教育次長 状況に応じ、安価な食材への代替発注をしている。国の交付金を活用し、給食費を補てんする補正予算案の追加提案を本市議会にて追加提案され可決。



加沢の工場団地

問 工業の振興には企業誘致も重要だと考えるがどのようにしているか。
産業経済部長

問 工業の振興には企業誘致も重要だと考えるがどのようにしているか。
産業経済部長

問 工業の振興には企業誘致も重要だと考えるがどのようにしているか。
産業経済部長

問 工業の振興には企業誘致も重要だと考えるがどのようにしているか。
産業経済部長



田中 信寿議員

問 湯楽里館の現状と今後の見通しはどうか
答 コロナ禍の大影響を受けたが観光客が戻ると見込む



大塚 博文議員

問 工業の将来に向けての振興策はどうか
答 東御市商工業振興条例に基づき対応している



中村 眞一議員

問 空き家を活用した移住定住の推進状況について
答 空き家バンクの運営を促進し移住体験施設を整備する



瀬田 智之議員

問 新しい市公式キャラクター作成の考えは
答 まずは昨年度作成したロゴマークの浸透を図りたい



移住体験施設に改修予定の和地区教員住宅

問 宅地開発業者が仲介する新築移住も増化傾向で、事業者と地域住民のトラブルが、移住者と地域住民との関係性に悪影響を及ぼす。地域説明の段階からの指導が必要ではないか。
民生生活部長 事業者には、法及び条例に基づき届出と届出前の地域説明による合意形成を指導していく。また、区長に示している開発事業の内容説明を受ける際の留意点の説明資料を、合意形成に必要な要件・事例などを加えたものに変えていく。

問 宅地開発業者が仲介する新築移住も増化傾向で、事業者と地域住民のトラブルが、移住者と地域住民との関係性に悪影響を及ぼす。地域説明の段階からの指導が必要ではないか。
民生生活部長 事業者には、法及び条例に基づき届出と届出前の地域説明による合意形成を指導していく。また、区長に示している開発事業の内容説明を受ける際の留意点の説明資料を、合意形成に必要な要件・事例などを加えたものに変えていく。



出典：伊勢市公式ホームページ

ロゴタイプのイメージ

問 令和6年の市政発足20周年等を迎えるメモリアルイヤーに東御市オリジナルロゴタイプの制作はどうか。
企画振興部長 近隣市町村であり見られないが、川上村等では取り組みが行われている。

問 コロナ禍での団員の活動状況は。
総務部長 コロナ禍で多くの行事が中止になったが、感染対策をし、出勤に最低限必要となる活動、消防団体制の維持に努めてきた。昨年度は、消防署員と合同で長距離中継送水訓練や、消防署員を講師に団役員を対象とした消火に係る勉強会を複数回実施し、知識の習得にも努めてきた。

消防団について

小諸市社会福祉協議会		
小諸市高齢者福祉センター こもれば	入浴 200円	施設利用には利用者の 申請が必要

上田市社会福祉協議会		
上田市高齢者福祉センター	部屋の使用 無料 入浴 無料	上田市内在住 60歳以上 要申し込み
真田老人福祉センター	部屋の使用 無料 入浴 無料	上田市内在住 60歳以上 要申し込み
丸子老人福祉センター	部屋の使用 無料 入浴 無料	上田市内在住 60歳以上 要申し込み

佐久市社会福祉協議会		
臼田総合福祉センター	入浴 一般200円 65歳以上100円	高齢者、一般市民
あいとびあ臼田	入浴 100円	市内在住 60歳以上
佐久市老人福祉センター	シニアクラブ等の 利用は無料	10名以上での利用には マイクロバス無料送迎
望月老人福祉センター	温泉入浴100円 源泉掛け流し	高齢者のための 日帰り温泉施設 10人以上で送迎あり

東御市福祉課高齢者係		
高齢者センター くらかけ	入浴 200円	高齢者、一般市民

近隣高齢者施設等の入浴施設状況

健康福祉部長 高齢者センターの入浴施設ではかられてきた健康増進や相互の交流等の機能については、地域の温泉施設を利用しながら維持できるよう、代替措置についても検討する。

問 昨年12月に発足した高齢者福祉拠点検討委員会において、入浴施設の廃止が決定された。総合福祉センター発足以来、入浴者は年間おおむね2人万を超えている実態から、高齢者福祉の中で入浴機能は柱中の柱という認識はあるか。

健康福祉部長 入浴施設において、健康増進や相互の交流が図られてきたが、市民の多様な要望に答えるための再構築が必要である。相談や情報発信、市民の社会参加・交流等の実施事業を高齢者福祉の大きな柱として、進めてまいりたい。

問 新しい高齢者施策のための施設と入浴施設のどちらかを選べと迫り、対立させるのは不当ではないか。

健康福祉部長 新しい高齢者施策を実施する施設か、入浴施設かを選択する議論は行っていない。限られた財源やスペースを有効活用する検討をしてきた。

問 上田市や小諸市、佐久市でも高齢者福祉に位置づけて入浴施設を設置し運営している。福祉施策は必要なのをどうやって推し進めていくかの見地と検討が必要ではないか。



いちげ まゆみ 市毛 真弓議員

問 施設整備で入浴か他施策かの択一は不当ではないか

答 限られた財源・スペースの有効活用で検討した



駅からロータリーの景観

問 観光における田中駅の利活用を増やすには、駅を利用した情報発信の取り組みはどうか。

産業経済部長 駅を基点とした魅力ある周遊プランの充実が必要である。駅からの観光2次交通（観光地までの交通手段）の脆弱さが課題であり、充実に向け今後検討していく。

問 観光や通勤通学で駅を利用している市民に対して東御市を十分に印象付けるモニメントなど必要と思うがどうか。

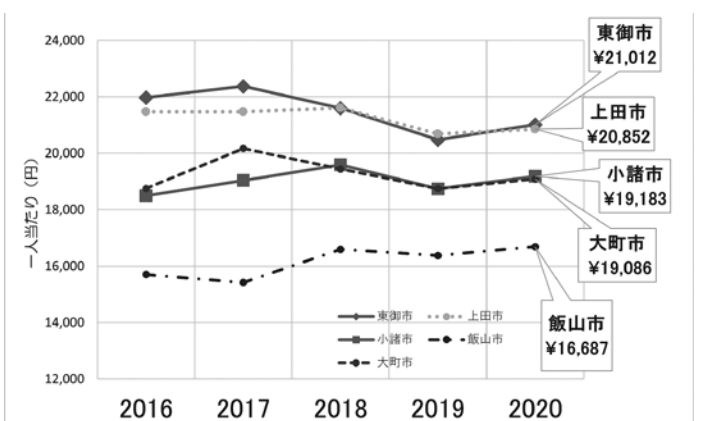
産業経済部長 現在駅前ロータリーには、市のシンボルとも言えるクルミの木が植栽されている。またモニメントなどの設置に関して、市民から特段の要望がないので現時点では考えていない。



はなおか としかず 花岡 豊一議員

問 田中駅を利用した観光の情報発信はどのような方法で行っているか。

答 駅の情報発信と観光PRをしている



問 学校徴収金の内容と、その直近の金額はどうか。

教育次長 学校徴収金は、保護者が負担する学校教育活動等の費用であり、学校給食費、遠足・修学旅行費、生徒会・学級会費などである。令和2年度の学校徴収金は、小学校が1人当たり7万3128円、中学校が報道では1人当たり14万1710円と発表されたが、修学旅行費用の返金によって、実際には11万175円である。

問 PTA会計の内容と金額はどうか。

教育次長 PTA会計とは、PTAが学校教育活動に支援する費用であり、部活動や学校図書館の活動費、



くぼ た しゅんすけ 窪田 俊介議員

問 中学校の教科活動費が他市と比べて高くないか

答 定期的に確認して保護者負担の軽減に努める

問 中学校の教科活動費について、19市を比較すると、東御市の一人当たり費用が上位になるのはなぜか。

教育次長 教科活動費は美術などの実習授業に関する副教材費等を購入する費用だ。確認したところ、他市と比べて特別なものを購入している状況ではない。学校徴収金の基本原則の1つである必要最少額の徴収というルールにのっとり集めており、必要以上に集めて上位に位置しているわけではない。

令和4年度

議会広報モニター委嘱式



市民の皆さんが読みやすく親しみやすい「議会だより」となるように、市民の方にモニターをお願いし、ご意見を寄せていただいています。

このほど令和4年度の議会広報モニターさんの委嘱式が行われ10名の方がモニターに委嘱されました。

これから1年間よろしくお願いいたします。

5月1日号のアンケートより

Q 賛成討論はあるが反対討論がない時は「賛成意見」とすべきではないか

A 議案の採決に際して議長より議員に対し討論の発言を求めますが、どちらか一方のときもあり、その場合、発言された討論のみを掲載しています。

Q 令和3年度の政務活動費の返還額が、約9割に達しているがなぜか

A 東御市の政務活動費はひとり年額12万円が会派ごとに交付されますが、コロナ禍のため先進地視

察や研修などができず、議事録の購入など少額の使用にとどまったためです。

Q 一般質問の議員名の前に会派名がある議員と無い議員があるのはなぜか

A 会派名がある議員は会派の代表として一般質問（代表質問）を行った議員で、無い議員は個人として一般質問を行った議員です。代表質問は原則的に3月定例会のみで行われます。

きらり★キラリ

無農薬、有機肥料農業に取り組む

インターナショナルな ご夫婦

東上田在住

こだま ねい
児玉 寧&アニーさん



国の登録有形文化財住宅に住み、ワイン用ぶどう、種ありシャインマスカット、米、麦、大豆のオーガニック栽培に取り組んでいる
児玉 寧・アニーご夫婦にお話を聞きました。

なれそめは

アニーさん ワーキングホリデーで北海道のニセコで働いていた時、寧が仕事で訪れ知り合いました。

その後、ふたりはオーガニック農園で約1年半働きました。

東御に来る前はどこに住んでいましたか

寧さん 8年間ドイツに住んでいました。

アニーは大学で日本の文化や歴史を学び、私は大道芸をして生計を立てていました。長女が誕生し大変でしたが充実した暮らしでした。

東御に来るきっかけは

寧さん 父が会社勤めを定年で退職した後、こちらに戻りワイン用ぶどうやシャインマスカットの栽培をしていました。それなりに軌道に乗り始めていたのですが、高齢になり農作業がきつくなつたため、後を継いでくれないかと誘われました。アニーに相談したところ快く賛成してくれたので、こちらに来ることにしました。

以前から何度も東御を訪問しており、こちらの自

然環境が気に入っていたようです。

ドイツからこちらに来るときは、シベリア鉄道を使われたそうですがどうでしたか

寧さん・アニーさん 各地で泊まりながら2週間かけてきました。鳥取県の境港についてからの国内移動も1週間かけて各地をじっくり見ながら来ました。雄大な自然を見ながらのとても良い旅でした。

こちらでの暮らしはどうですか

アニーさん 暮らし始めたときは、次女も小さく、自由に行動できなくて大変でした。

現在は、長女は小学校4年生、次女は4歳で保育園に通っているのになりました。私も農作業を手伝うほか、村中を散歩やジョギングをしているので結構有名になっています。

将来の夢は何ですか

寧さん・アニーさん

オーガニック栽培の農業を続けながら、国の登録有形文化財住宅でもある大きな建物を活用してコンサートや展示会を行

いたいと考えています。カフェも開いたので、この地域の交流の場として活用して頂けたら嬉しいと思います。

四世代一緒に暮らししているにぎやかな家族の中の、個性豊かな若夫婦です。田舎に新しい風を吹かせてくれることを期待します。(取材/田中・大塚)



Cafeオープン 日、月曜日 11:00~17:00



あとかき

先日、何年振りかで湯の高原のレンジツツジを見に行ってきました。休日ということもあり家族連れ等にぎわっていましたが、外でもマスクをつけている人がほとんどでした。まだまだ、熱中症等の危険もあるため、上手にマスクを外しながら、少しでも快適に過ごしたいものです。

高木真由美

議会の傍聴へお越しく下さい

令和4年9月定例会における一般質問は
9月6日・7日に予定されています。

本会議、全員協議会、常任委員会、特別委員会は傍聴することができます。

定例会の日程は、確定後、東御市議会ホームページに掲載しますので、ご確認ください。

※一般質問の日程は変更となる場合があります。

長 佐 高 大 花 市 村 瀬 田
越 藤 木 塚 岡 毛 山 田 中
修 千 由 博 豊 真 弘 智 信
一 枝 美 文 一 弓 子 之 寿

広報委員

市議会だよりについて、ご意見・ご感想をお寄せください。

【発行・お問い合わせ】

東御市議会・事務局

〒389-0592 長野県東御市県281-2

TEL.0268-64-5810

FAX.0268-62-5040

R280

高木真由美配合率80%再生紙を使用
再生紙を使用しています。
植物油インキを使用しています。



〔東御市議会広報紙〕 第74号 ◆発行/東御市議会 ◆発行責任者/東御市議会議長 長越 修一
◆発行日/令和4年8月1日 ◆編集/東御市議会広報調査特別委員会 印刷/中澤印刷株式会社

この広報は議員の自主編集で発行しています。